

第9章 市町村に対する助成

第1節 市町村連絡調整

府と市町村間の公害行政の円滑な推進を図るため、府下市町村（31市12町2村）公害担当課長会議を必要に応じて開催するとともに、市町村の公害問題協議会（ブロック別：大阪市、北摂、河北、阪南、中部）に、随時、担当者、講師を派遣し、府と市町村間の連絡調整を図った。

第2節 公害防止事務費交付金制度

府公害防止条例による規制権限の委任に伴う経費として、昭和46年度に、大阪市を含めた45市町村に対し、総額26,706千円の事務費交付金を交付した。

第3節 市町村公害観測車等整備補助金制度

市町村における公害の監視測定に資する目的で、昭和45年度から市町村公害観測車等整備補助金制度を設け、市町村が公害測定機器等を購入する場合、 $\frac{1}{2}$ 以内において補助金を交付している。

昭和46年度に補助したのは、25市4町で、補助実績は表-107のとおりである。

表-107 昭和46年度市町村公害観測車等整備補助実績 (単位：千円)

補助対象機器	数 量	整 備 費	補 助 金 額
公 害 観 測 車	3 台	40,140	12,000
公害バトロールカー	14	7,811	3,630
B O Dメーター	5	2,428	1,136
D Oメーター	4	1,181	573
P Hメーター	2	245	122
S O ₂ メーター	8	9,285	3,517
N O _x メーター	2	3,500	1,300
C Oメーター	5	897	439
H Cメーター	1	2,050	680
ふ ん じ ん 計	8	4,972	1,556
合 計		72,459	24,953

第4節 西淀川区公害緊急対策大野川筋環境整備事業の促進

大阪市は、西淀川区公害緊急対策事業の一環として、同区大野川筋（全長 6.2 km）の環境整備事業（埋立および道路、緑地の敷設）を、昭和45年から5カ年計画で実施している。府はこの事業を促進するため、事業資金の $\frac{1}{2}$ 以内を貸し付けており、昭和46年度は250,000千円を貸し付けた。

なお、この計画の事業費は表-108のとおりである。

表-108 大野川筋環境整備事業計画（大阪市）

（単位：千円）

年度 区分	昭和45	46	47	48	49	計
事業費	400,000	639,600	966,000	519,400	415,000	2,940,000
貸付額	200,000	250,000	—	—	—	450,000

備考 埋立 昭和47年度完工予定
道路、緑地 昭和49年度完工予定